

Information
07

市民バスの運賃を見直します

市民バスは、平成17年度の運行開始以降、1回の乗車につき100円の運賃で運行してきましたが、人口減少や新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少、昨今の燃料価格高騰などによる運行経費の増加に伴い、市の負担割合が増加しており、今後の運行にも影響を及ぼす状況となっています。

今後も市民バスの運行を持続可能なものとするため、令和6年4月1日から運賃などの見直しを実施します。

【見直しの概要】

- ▶ 運賃を200円に改定。ただし、75歳以上の人は後期高齢者医療被保険者証の提示により100円となります
- ▶ 高校生のみを対象としている定期券に一般利用者を追加し、名称をフリーパスに変更します
- ▶ フリーパスに1カ月、3カ月、6カ月の利用期間を設け、割引を適用します

改定前		改定後		
大人 (中学生以上)	100円	大人	中学生～74歳 200円 75歳以上 100円	
こども (小学生以下)	無料	こども (小学生以下)	無料	
障がい者	無料	障がい者	無料	
定期券	学生	1カ月	4,000円	
		3カ月	12,000円	
	フリーパス	学生	1カ月	6,400円
		学生	3カ月	18,000円
		一般	1カ月	7,200円
		一般	3カ月	21,600円
		6カ月	43,200円	

【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(地域づくり推進係) ☎ 0220(22)2173

Information
05

水道週間作品コンテストの入賞者を紹介します

市で開催した「第65回水道週間作品コンテスト」に、市内の小中学生などから259点の応募がありました。入賞者は、下記の通りです。(敬称略)

- 図画小学生低学年の部
 - 【特選】阿部恵美(南方小)
 - 【入選】佐々木史香(南方小)・熊谷優月(南方小)・鈴木愛理(南方小)
- 図画小学生高学年の部
 - 【特選】地紙凜凜(南方小)
 - 【入選】千葉莉緒(北方小)・佐々木結衣(南方小)・阿部真梨那(南方小)
- 図画中学生の部
 - 【特選】柏崎里緒(登米中)
 - 【入選】佐藤ねいろ(東和中)・

消防団出初式を開催します

令和6年市消防団出初式を開催します。消防車両の展示や消防団員による一斉放水を予定しています。ぜひ、ご観覧ください。

【日時】1月7日(日)午前9時30分～11時

【場所】登米祝祭劇場

【問い合わせ】消防本部警防課(消防団係)

☎ 0220(22)1901



千葉あこ(豊里中)・大澤渥史(登米中)

● 習字小学生低学年の部

【特選】大久保美祐(南方小)

【入選】佐々木綾子(佐沼小)・

三迫芽衣(佐沼小)・千葉菜月(米谷小)

● 習字小学生高学年の部

【特選】佐々木楠乃(佐沼小)

【入選】千葉虹和(南方小)・千葉陽菜乃(米谷小)・村上絹花(佐沼小)

● 標語の部

【特選】唐橋恵美(DXPC株式会社) / 「きれいな水 使うあなたが作りだす」

【入選】千葉朝陽(新田小)・佐藤彩芽(津山中)・小野寺風菜(米川小)

● 作文小学生低学年の部

【特選】櫻井美月(登米小) / 「かっぱがおしえてくれたこと」

● 作文小学生高学年の部

【特選】阿部汐莉(豊里小) / 「わたしの水道」

※受賞作品は上下水道部ホームページに掲載しています

【問い合わせ】上下水道部経営総務課(経営管理係)

☎ 0220(52)3313

Information
06

まちづくり市民意向調査にご協力ください

市では、生活環境の満足度や施策の重要度、市の目指すべき方向性などについて市民の皆さんの意識を把握し、第二次登米市総合計画に掲げたまちづくりの施策に係る進捗状況の管理に役立てるとともに、令和8年度を始期とする第三次登米市総合計画の策定に向け、市民の皆さんの意

向を反映することを目的として、まちづくり市民意向調査を実施します。調査は、18歳以上の市民の中から無作為に抽出した5千人を対象として、無記名回答方式で実施します。集計結果は公表する予定ですが、個人が特定されることはありません。

調査対象者には、調査票を郵送しますので、調査の趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。

【調査期間】1月15日(月)～2月2日(金)

【問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(まちづくり推進係)

☎ 0220(22)2147

地域の種まき隊 vol.3

市内各地区で取り組んでいる地域づくり活動を、シリーズで紹介します



盛り上げよう！
おらほの米谷

米谷公民館
館長
齋藤 茂春

米谷は、北上川と山地に囲まれた自然豊かな地域。特に三滝堂ふれあい公園は、季節を問わず多くの人でにぎわっています。

今年、歴史ある92回目の市民運動会を、小学校の学習活動日に実施するという初の試みに、多くの児童が参加しました。同時に、子育て世代の参加を得ることができたのは大きな収穫となりました。

今後は、デマンド型乗合タクシーの導入に取り組むことで、商店街が復活し、地域が活性化していくことを願っています。



笑顔の花を
咲かせよう！

宝江ふれあいセンター
集落支援員
大友 比登美

宝江は、市の中央に位置し、未来型農業の中心となっています。自然に恵まれ、商業・体育施設なども充実し、とても生活しやすい地域です。

地域づくりの取り組みの一つとして、月に2回「まなぼうず」という、こどもの居場所づくり事業を実施しているほか、おさがりマルシェや清掃活動、こどもの見守り活動など、子育て世代



が安心して生活できる地域づくりを目指しています。地域の学生ボランティアや多くの若者の協力を得ながら、ポジティブに活動しています。